

地域防災拠点としての都市公園及びアクセス道路の整備に対する支援

【担当省庁】国土交通省

香芝市における取組

(現状・課題)

【現状】

社会資本整備総合交付金を活用し、香芝市スポーツ公園の整備及び都市計画道路尼寺関屋線（市道1-107号線・1-123号線）・畑分川線（市道1-108号線・1-122号線）を推進している。

香芝市スポーツ公園は、香芝市地域防災計画において広域避難地として位置づけられており、災害時には防災機能を備えた公園として機能する予定である。また、香芝市スポーツ公園へのアクセス向上、及び道路ネットワーク形成を目的として、並行して都市計画道路を整備している。

【課題】

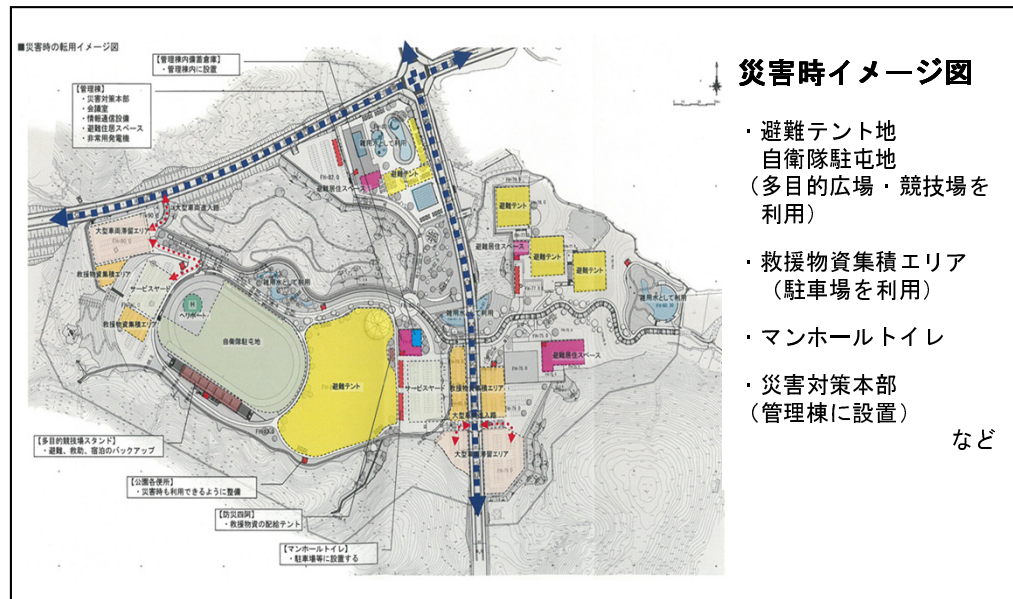
近年、要望額に対する国費の措置率が低下傾向

→公園と道路を一体的に進める必要がある本事業の進捗に遅れが発生  
また、令和5～7年度にかけて香芝市スポーツ公園のプール施設の整備、並びに令和6～7年度にかけて畑分川線（市道1-122号線）の橋梁上部工の施工を予定していることから、まとまった交付金が必要となる。



平常時イメージ図

- ・プール
  - ・多目的競技場
  - ・多目的広場
  - ・テニスコート
  - ・武道館
- など



災害時イメージ図

- ・避難テント地  
自衛隊駐屯地  
(多目的広場・競技場を利用)
  - ・救援物資集積エリア  
(駐車場を利用)
  - ・マンホールトイレ
  - ・災害対策本部  
(管理棟に設置)
- など

国にお願いすること

香芝市では、都市計画道路及び香芝市スポーツ公園の整備を社会資本整備総合交付金を活用して行っている。そこで、同交付金について、以下の通り要望する。

1. 地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる社会資本整備総合交付金の予算拡充
2. 道路事業において、「国土強靱化地域計画に基づく事業」に対する重点的な配分の継続

特に、地域防災拠点となるスポーツ公園プール施設の整備、及びスポーツ公園へのアクセス道路となる都市計画道路畑分川線（市道1-122号線）の橋梁上部工の施工にあたり、まとまった交付金が必要となることから、より一層の支援をお願いしたい。

【担当部署】 香芝市土木課